

## 節分会が執り行われました！

合掌

随分と暖かい日が続いておりますが、皆様ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、去る2月11日に節分の法要が行われました。お蔭様で晴天に恵まれ、境内には梅の花が咲き、新たな春の始まりを祝ってくれているかのようでした。

新しい年が良い一年であるよう、一生懸命に御祈念させて頂きました。

再拝



## 春季彼岸会のご案内

3月21日(水)、春分の日秋季彼岸会として、御題目をたくさんお唱えする法要を執り行います。

春。私達は桜の開花に心を躍らせます。冬の間寒さに耐え、春の訪れを待ちわびていた大地が芽吹く時期となります。四季が巡る日本は美しい自然に抱かれています。同時にそれは厳しい環境との対峙でもありました。しかし、その循環の中で育む人間らしさ、人生の楽しさを感じとってきたのです。

日本は伝統的に農耕民族でした。田畑の耕作の開始前にご先祖を敬うことによって、豊作を祈願したという意味合いも、この春のお彼岸は持っていました。田畑を耕す人が少なくなってきた現代的な意味合いとしては、

**「自らの心に綺麗な花を咲かせる為に、禊(みそぎ)を行い、  
自らの心の田畑を耕しましょう」**

といったことが言えるのではないのでしょうか。禊(みそぎ)とは、皆さんが体を洗うことと同じように、心を洗うことです。心をお風呂に入れること、心の洗濯ということをお彼岸での修行(唱題行)を通じて、ご一緒に行いましょう。

この春の彼岸で、ご先祖様たち、亡くなった大事な方々への感謝の思いを改めて念じ、御題目をお唱えし、新たな春をお迎えいたしましょう。お寺参り、お墓参りをお勧め申し上げます。またお仕事が忙しいという方は、お仏壇の前で手を合わせ念じてくださればと存じます。尚、塔婆をお申し込みになされる方は、ご遠慮なくお寺までお電話ください。(塔婆代一基: 3,000円)

合掌

## お寺参りのご案内

平成19年3月21日(水)午後2時より

しゅんきひがんえ

## 春季彼岸会